

資料提供	
令和5年12月25日	
担当 (担当者)	県立図書館 (中村・野沢・岩崎)
電話	0857-26-8155

鳥取県立図書館電子書籍サービスを本格始動します！

図書館では、遠隔地居住者の利便性やアフターコロナにおける利用者ニーズに配慮した非来館・非接触サービスの推進、図書館利用に困難のある方などの読書バリアフリー環境の充実、1人1台端末環境下における探究的な学習の充実等に資するため、電子書籍サービスを開始します。

1 サービス開始日

令和6年1月4日（木）

※令和5年12月1日（金）から令和6年1月3日（水）までは、読書バリアフリー対応等のための試験運用期間とし、視覚障がい者の方と一緒に操作確認等を行いました。いただいたご意見を踏まえ、ホームページ内の電子書籍バナーの位置を変更するなど、アクセシビリティ向上に向けた改善を行いました。

2 利用できる電子書籍

紀伊國屋書店の電子書籍「Kinoden」

- ・文字の読み上げにも広く対応しています。
- ・貸出方式（期間占有）ではなく、閲覧方式を採用しており、閲覧者のアクセスが終了すれば読むことができます。
- ・鳥取県立図書館のカード保有者だけでなく、市町村立図書館や学校図書館などのカードの保有者も利用可能であるため、県内どこに住んでいても利用できます。

3 利用可能冊数及び分野

(1) 冊数 約1,500冊

- ・年度末までに計約1,600冊を購入し、来年度以降も毎年約1,000冊ずつ購入していく予定です。

(2) 分野 専門書・学術書・英語多読用資料等

- ・事典、医学書、美術書など紙の書籍だと重くてかさ張るものも多いですが、電子書籍であるため持ち運ぶことなく必要な時にすぐ調べられます。
- ・ガイドブックや図鑑などもスマホで閲覧できるため、少ない荷物で旅行や学習に出かけられます。

4 電子書籍の利点

- ・24時間いつでも利用可能
- ・文字の拡大が可能
- ・全文検索が可能（一部非対応）
- ・音声読み上げや印刷・ダウンロードが可能（一部非対応）

5 県内公共図書館の電子書籍導入状況

- ・鳥取市立図書館が令和4年12月に県内で初めて電子書籍（Librari-E）を導入。
※鳥取市のほか、因幡・但馬麒麟のまち連携中枢都市圏（岩美町・若桜町・八頭町・智頭町、兵庫県香美町・新温泉町）の住民等が利用可能。
- ・鳥取県立図書館のサービス開始により、全県民の電子書籍利用が可能となります。

6 今後の予定

- ・関係機関（市町村立図書館、大学・高等学校・特別支援学校・病院図書室等）とともに広く県民への周知や働きかけを行い、利用の促進を図ります。
- ・令和6年2月3日（土）に「電子図書館フォーラム」を開催するほか、今後も様々な手段を用いた広報を行っていきます。